

(6面から続く)

園ではローテーションを組んで延長保育に当たっています。利用時間の拡大についてアンケートの結果を示しましたが、その要望に沿って改善すべきと考えますが、当局の見解を伺います。

福祉部長 勤務時間に制約

大型商業施設計画に伴う

交通網について

松橋 淳郎 議員 《さま大志会》

平成27年3月開業予定の、広野台二丁目カレスト座間跡地の大型商業施設開設に伴う交通網について伺います。日産自動車の未来を見据えた再開発計画を本市がサポートする形で進められる大型商業施設の建設に大いに期待をしています。しかし、商売というものはそう簡単なものではありません。最初の何年かは、順調に推移するだろうと予測しますが、その経過の中で近隣に同様規模、もしくは、さらに大きな商業施設ができた場合、消費者は新しい商業施設へ足を運び、市内商業の空洞化が進むことも考えられます。そこで並行して挑んでいただきたいのが鉄道駅の誘致です。

ある非常勤職員が対応しており、残業代はつきませんが常態として勤務を命ずるのは難しいと考えます。早朝保育は、日にちが単発になるため人材確保が難しく、運動会などは天候に左右される点もあり、今後の需要の状況を見ていきたいと考えます。

この場所は、東急田園都市線

の中央林間駅から直線にして約1・6kmの距離に位置しています。地下鉄道として延伸していただき、さらに停車駅が設置されれば利便性はアップし、集客数も保たれ、車による交通渋滞問題も改善はされると思います。「20年先を見据えたまちづくり」として市長のご所見をお伺いします。

見守り隊等による

児童・生徒の防犯対策について

池田 徳晴 議員 《さま大志会》

私は、日本ほど治安が良く安全な国はないと心からそう思いたいし、これからもそうであることを願ってやみません。子どもたちを取り巻く環境は、いまだに不審者等に

安全が脅かされています。そのような中、事故や犯罪を未然に防止するため、PTAや諸団体の方々の活動や近所の人たちが登下校時に「子ども見守り隊」と称して

児童・生徒の安全確保にご尽力をいただいていることに心から感謝しています。子どもの安全を守り健やかに育てようという純粋な気持ちで活動されている見守り隊の活動及び学校の防犯対策実施状況をお示しください。

産後ケア制度の創設を！

加藤 陽子 議員 《神奈川ネット》

核家族化、少子化が進み、地域のつながりが希薄になっている現在、子育て中の保護者の不安感、孤立感が高まっています。産後うつがふえ、また、育児ストレスから、ともすると子どもに手を上げてしまうなど虐待につながるケースも起きています。こうした中、頼る祖父母はまだ現役で仕事をしていたり、また晩婚化から祖父母は高齢で育児は無理であったり、ご近所に頼る方もいないような子育て家庭がふえています。

日の登下校時に、横断歩道や車の往來の激しい箇所で見守りの児童が下校するまで見守りを行い、また、日常の児童の様子や危険な箇所等も知らせていただいています。学校現場における防犯対策は、市内小・中学校全ての学校で防犯カメラを稼働させ、門扉の開閉時間を徹底し、校内巡視等を行い、安全対策嘱託員が毎日地域を巡回するなど早期発見や未然防止に努めています。



健康福祉

健康福祉

都市環境

都市環境

教育市民

教育市民

企画総務

企画総務

健康福祉の動き

企画総務

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
「国庫支出金の地域の元氣臨時交付金が減額となったのは、国の予算削減、本市の見込みの甘さ、他市からの申請増などが考えられるが、どのような理由なのか。また、同交付金についての他市町村の状況は」との質疑に「減額の理由は国からは示されておりません。他市町村の状況は詳細には把握しておりませんが、本市と同様に、公園関係につきましては減額になっているようです」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうなったのか。地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうなったのか。地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうなったのか。地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうなったのか。地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質的に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)
教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうなったのか。地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめたい」との答弁がありました。